

まだ残る 差別をたちきる 主役はあなた

武庫しののめ

武庫地区人権啓発推進委員会

尼崎市南武庫之荘11丁目6番15号

尼崎市立地域総合センター南武庫之荘

電話・FAX 6438-5875

「人類の限りない平和と基本的人権を守り、人権文化の息づく心豊かなまちづくりをめざそう!」

平成二十七年十一月四日～十日

市民の人権意識を高めていく取り組みとして、 第67回人権週間に伴う様々な活動を行いました。



人権週間における啓発活動として、啓発のぼりを阪急武庫之荘駅北側・南側、武庫支所、西武庫公園に設置しました。

人権啓発パネルは武庫支所、武庫公民館、トレビエのロビーに展示しました。

街頭啓発活動は、武庫地区人権啓発推進委員、協力委員、相談役、行政職員の五十七名の参加で、十二月一日(火)阪急武庫之荘駅周辺で行いました。

事前準備として、十一月二

十四日(火)人権啓発リーダーによる街頭啓発用チラシ・ティッシュの袋詰め作業を行った後、啓発DVD『防ごう子どもの虐待』を鑑賞しました。参加者は四十六名です。

人権問題講演会は十二月十日(木)武庫地区会館三階ホールで開催しました。講師は社会福祉法人地域共生スペースです。主理事長 大江尚子さん

『地域で共に生きる』をテーマに、「地域での障害者の日常生活の現状と現在までの取

り組みと課題」について講演されました。参加者は百三十名です。

(事務局)

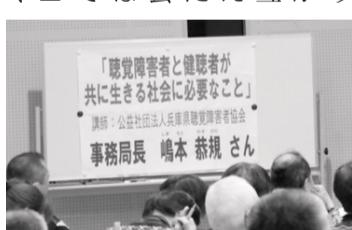
視点



ココロを豊かに

ある本で、普段気にかけない言葉が目に留まりました。どんな品物でも使えば古くなり傷んできます。これは形や大きさがあり、手に触れると重い世界の原理です。

ところが、この世にはそれは異なる世界もあるのです。使えば増える世界、使えばますます新鮮になる世界、それがココロの世界です。実体のない世界です。たとえば、親切、これはココロで感じることはできます。



現代でこそ手話をコミュニケーション手段とされている方々が会話を楽しんでいる場面を見かける機会が増えましたが、戦後間もない頃は手話を使うだけで差別を受けたばかりではなく、「聴こえない」ということで働く能力(返済能力がないと見なされ、銀行からお金を借りられなかつたことや、遺伝を恐れた親族同じ士が当人の知らないところで『結婚をするなら断種が条件』という過去のあるご夫婦が、嶋本さんの周りにも実際に居られるということを知りました。

講師には、自身が生まれながらに聴覚障害がいをお持ちの嶋本恭規(やすのり)さん(公社兵庫県聴覚障害者協会事務局長)をお迎えし、「聴覚障害者と健聴者が共に生きること」をテーマに、手話通訳者を介し、表情豊かに講話いただきました。

音に溢れた健聴者中心の今世の中において、耳からの情報が入らず、周囲とのコ

がりに聴覚障害がいをお持ちの嶋本恭規(やすのり)さん(公社兵庫県聴覚障害者協会事務局長)をお迎えし、「聴覚障害者と健聴者が共に生きること」をテーマに、手話通訳者を介し、表情豊かに講話いただきました。

最後に「手話を言語と思つてくれますか?」そう会場に問われ、「聴覚障害がいの者と健聴者が共生していける世の中はいと感じたお話をでした。

(和田季子)

心がけたいものです。

(阿部保彦)

が、お金や品物と違つて実体はありません。誰かに親切にすれば、相手もうれしいし、自分もいい気持ちでいられます。親切にすれば自分の親切世界のものは、「使えば増える」「使えば一層磨かれ新鮮になります」というものです。あなたたが友達に数学の問題を解く方法を教えれば、自分の問題を解く力は減りますか?自分が学んだ知識を教えれば、自分の知識はなくなりりますか?そんなことはありませんね。勉強を教えれば、自分の勉強はより確かなものになります。勉強したりするから、自分が整理されたりするから、自分たの親切心はますます磨きがつまり、使えば増えるというココロの世界の原理です。

他人に親切にすれば、あなたの親切心はますます磨きがつかり、あなたのココロはますます新鮮で豊かなものになつていてください。これがつまつま、使えば増えるというココロの世界の原理です。ですが、油断してはいけません。人を憎めば、自分の心に憎しみが増えます。意地悪をすれば意地悪の気持ちが増えていきます。いい加減に教えれば、いい加減さが自分の身について、あなたはココロの貧しい人になつていくでしょう。

一人ひとりココロを豊かにしましよう。人に親切にする、人を思いやる、そうすることが自分を大切にすることになります。最近テレビCMで「ココロを満タンに」というフレーズが流れています。日々

【防災】で見つめ直す—まちづくり—

武庫地区では阪神・淡路大震災から二十年の節目を迎える平成二十六年度から、連協（自主防災会毎の防災マップづくり）を進めています。

防災マッチングは一日のプログラムとして行うことも可能ですが、今回は延べ四日から五日程度の時間をかけて、じっくりと取り組むこととしています。また、社協(自治会)の役員を中心



「PTA副会長」子どもが紡ぐ縁

るか」そう思つていた矢先、四人目の妊娠が判明。役員を続けられるのか、周りに迷惑をかけるのではないかと悩みました。

悩みながらも「自分でできることを精一杯やろう」と決意した私は今、末っ子を抱き三歳の息子の手を引き、副会長を続けています。そして私たちが学校に来るなどを、二人の上の子たちも楽しみにしてくれているようです。

周りからは「大変やね、凄いね」と声をかけてもらうことがよくありますが、PTA室に行くと楽しく話をしな

がら作業ができ、誰かが末っ子を抱いて寝かしつけてくれ、三歳の息子も機嫌よく遊ぶ。時には母ではない誰かに叱られたり諭されたりすることも。

う、そんなことを考えながらの P.T.A 活動。

副会長を続ける決断をしたからこそ知り合えた多くの方々。その関わりは、私も子どもたちにもかけがえのない財産になつたのではなかと感じています。

これからも子どもが紡ぐ縁を大切に、私にできることをしていけたらと思つてします。

武庫南幼稚園は平成二十八年三月三十一日をもちまして閉園いたします。創立四十五周年を迎えたこの幼稚園も最後の年となりました。

卒園児の皆様、保護者の皆様、地域の皆様には、いつも温かく見守つていただき、幼稚園のためにいろいろとご協力いたしましたことを深く感謝いたします。

保護者の皆様や地域の皆様が園の行事やあいあいランゲ・ふれあいラン

たが詰題が見つかりません。
例えば、国道一七一号線と新幹線、尼宝線に囲まれた第十一連協では、同じエリアの中で隣接する、伊丹市の山田五丁目地区の自治会の皆さんとともにマップづくりを行いました。行政区界を越えて一緒に活動することで、「そういえば二年前の大震災の時には、尼崎よ

例えば避難してこられる周辺の方々に、団地への避難経路が分かりやすいように、入り口を明記しておこうという具合です。さらに、いざという時は、日頃から集合住宅の皆さんと避難が円滑に行われるためには、日頃から集合住宅の皆さんと周辺の地域の皆さんとの連携が必要になります。

はなかなか話す機会の少ない参加者同士のコミュニケーションが図られることが大切です。さらに、出来上がったマップをもとに、各家庭でもしもの時のが家の避難場所の確認や、備蓄品や持ち出し袋の準備など、具体的な行動につながることを期待しています。

武庫しののめ

編集委員

ございました。
この幼稚園から巣立つ
ていった子ども達、そして
最後に巣立つ子ども達
をこれからもどうぞよろ
しくお願ひいたします。



尼崎市立武庫南幼稚園

武庫の歴史に

子どもさんと一緒に活動し楽しんで、また喜んでいただけたことや「次もまた来ますね、お願ひします」と声をかけてくださいましたことなど、いろいろなことが思い出されま